

市議会だより



魚拓 長谷川 清さん(栄町)

平成30年 9月定例会議会

あんない

9月定例会議会	P2～P3
討論(議案等に対する意見)	P4～P7
一般質問(個人16名)	P8～P16
議員合同研修会	P17
議会報告会のお知らせ	P18

表紙写真・絵画募集中!

次回の締切は12月6日(木)です。

編集 広報広聴特別委員会
発行 豊明市議会事務局(0562-92-1121)

9月定例月議会議案等の審議結果

報告及び全会一致で可決した議案等

議案等番号	件名
認定議案3	平成29年度豊明市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定
認定議案4	平成29年度豊明市土地取得特別会計歳入歳出決算認定
認定議案5	平成29年度豊明市墓園事業特別会計歳入歳出決算認定
認定議案6	平成29年度豊明市農村集落家庭排水施設特別会計歳入歳出決算認定
認定議案7	平成29年度豊明市有料駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定
認定議案10	平成29年度豊明市水上太陽光発電事業特別会計歳入歳出決算認定
議案67	教育委員会の委員の任命
議案68	平成30年度豊明市一般会計補正予算（第3号）
議案70	豊明市地域安全ステーションの設置等に関する条例の一部改正
議案72	豊明市遺児手当支給条例の一部改正
議案74	豊明市ホテル等の建築の規制に関する条例の一部改正
議案75	平成30年度豊明市一般会計補正予算（第4号）
議案76	平成30年度豊明市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
議案77	平成30年度豊明市介護保険特別会計補正予算（第1号）
報告12	健全化判断比率の報告
意見書案3	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書
陳情7	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情

全会一致でない議案等の賛否 ○：賛成 ×：反対

議案等番号	会 派 名	新風とよあけ					ひまわり			清澄		公明党市議団		市政改革の会		新緑会					
	議 員 名 件 名	富永秀一	後藤学	宮本英彦	ふじえ真理子	近藤善人	鶴飼貞雄	毛受明宏	近藤郁子	三浦桂司	清水義昭	近藤ひろひで	村山金敏	近藤千鶴	一色美智子	早川直彦	山盛さちえ	蟹井智行	月岡修一	郷右近修	杉浦光男
認定議案1	平成29年度豊明市一般会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	議 長
認定議案2	平成29年度豊明市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
認定議案8	平成29年度豊明市介護保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
認定議案9	平成29年度豊明市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
議案69	豊明市民交流センターの設置等に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
議案71	豊明市長の選挙におけるビラの作成の公営に関する条例の一部改正	×	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	
修正議案1	議案第71号 豊明市長の選挙におけるビラの作成の公営に関する条例の一部改正に対する修正案	○	○	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	
議案73	豊明市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
議員提出議案3	豊明市の議会の議員及び長の選挙における自動車の使用及びポスターの作成の公営に関する条例の一部改正	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	
決議案1	小浮正典市長に対する問責決議	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	

9月定例月議会

9月定例月議会は、8月28日から9月27日までの31日間にわたり開催し、平成29年度の各会計決算の認定議案10件、議案11件、陳情1件、意見書案1件などを審議しました。

人事案件

◎教育委員会の委員の任命（敬称略）

任期満了（9月30日）に伴い、次の方の再任に同意しました。

久留島 夕紀（任期は4年）
（三崎町）

陳情

◎定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情

平成30年9月27日
採択

意見書（一部省略）

9月定例月議会最終日の9月27日に意見書案1件について審議し、可決しました。

◎定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

少人数学級は、保護者・県民からも一人ひとりの子どもにきめ細かな対応ができるという声が多く聞かれる。山積する課題に対応し、すべての子どもたちにゆきとどいた教育を行うためにも、少人数学級のさらなる拡充を含めた定数改善計画の早期策定・実施が不可欠である。

また、子どもたちが全国どこに住んでいても、機会均等に一定水準の教

育を受けられることが憲法上の要請である。しかし、三位一体改革により、義務教育費国庫負担制度の国庫負担率は、2分の1から3分の1に引き下げられたままであり、自治体の財政は圧迫されている。教育の機会均等と水準確保のために、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに、国庫負担率を2分の1へ還元することとは、国が果たさなければならぬ大きな責任の一つである。

よって、当市議会は国に対し、定数改善計画の早期策定・実施と、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに、国庫負担率2分の1への復元にむけて、十分な教育予算を確保されるよう強く要望する。

意見書提出先
内閣総理大臣他3大臣

『決算特別委員会』すべての議案を認定

決算特別委員会は、9月10・11・12日の3日間開催し、議長と議会選出の監査委員を除いた17名の議員で平成29年度一般会計・特別会計決算を審査しました。

質疑に対する主な答弁は次のとおりです。

消防庁舎と南部出張所の非木造の面積が減っている理由は、消防が尾三消防組合に統合されたため、豊明市の所管から外れたということ。時間外勤務の状況について、年間360時間を超えている職員は、29年度は全体で25名。LGBT研修会について、平成29年度の受講者数は、市の職員は222名、議員は16名、その他委員は23名。

保健衛生事業で、不妊に悩む夫婦への経済的負担の軽減ということでは、妊治療費の助成は52名、その中で妊娠した方は、12名。

住宅の耐震診断は、大きくても無料でやっている。ツーバイフォーについては、在来軸組み工法ではないので、対象外となる。

南部教育支援センターについて、フリースクールに通っていた小学生が、29年度にフレンドひまわり栄ができて、ほぼ欠席なく通っているという効果がある。

国民健康保険の29年度の軽減の対象人数は、7割軽減が2663人、5割軽減が1873人、2割軽減が2145人。

介護の認定申請が昨年より328件少なくなっている理由は、制度改正によるもの。

以上審査し、採決の結果、すべての議案を原案のとおり認定すべきものと決しました。



議案等に対する

討 論

（9月定例月議会の最終日に各会派等の意見を代表して賛成・反対討論を行いました。）

◆新風とよあけ◆

平成29年度決算認定に賛成
全ての事業に対する棚卸しを要請

●財政構造の弾力化を示す経常収支比率（人件費・物件費・扶助費などの経常経費が市税などの経常的収入に占める割合）は85.1％と前年度比0.8％改善。県内市の平均は84.2％で、本市の財政は新たな事業へ投資できる余力が少なく、財政の硬直化が懸念される。

●一般会計の収入未済額（滞納残高）は3億6145万円、前年度比21％減。特別会計4億3318万円、前年度比5.2％減。市税をはじめとした滞納残高の改善は公平性の確保、税収増の視点で評価。

●空家に対する社宅整備支援補助金実績僅か1件。同居リフォーム促進補助（3世代同居）実績僅か2件。貸付型ふるさと応援奨学金実績僅か3件。企業二ス・市民二スにマッチしていない。見直しを要請。

●介護保険特別会計の介護予防事業。老人福祉センターの介護予防事業の利用者2408人と大幅アップ。健康寿命の延伸、介護・認知症予防事業は『豊明モデル』として注目されており評価。

●2020年度から新学習指導要領となり小中学校はタブレットによる授業が始まる。本市のタブレット導入は県下でも大幅に遅れている。トイレの洋式化・エアコン設置など教育関係予算だけでも今後膨大な予算が必要となる。全ての事業に対する棚卸しを要請する。

◆ひまわり◆

平成29年度一般会計・各特別会計
決算に賛成

未来への前進予算として編成された平成29年度は、第5次総合計画スタート以来、目指すまちの姿に向け、多くの事業を意欲的に行っていると評価します。

歳入では、市税での収入未済額と不能欠損額が大幅に減少しています。滞納整理機構への再加入等、収納率向上に向けた取り組みを評価します。

財政力指数は、普通交付税交付団体の中では良い数値で、前年度と比べ数値に変動が無い点から安定した財政運営ができていると判断します。

財政調整基金は年度末残高32億8783万円となりました。予期せぬ災害等に対応できるよう、今後も基金の積み立てを継続していただきたい。

各主要事業から、桜ヶ丘沓掛線道路改良事業は、広域的な期待も大きい事業ですが、開通に伴い朝夕の渋滞が今にも増して酷くなることが予想され、渋滞を回避する多くの車両が近隣住宅地に流入することが懸念されます。

平成30年度の開通に向け、安全確保への対策も講じていただけるよう強く要望します。

小学校全9校のトイレ洋式化設計業務委託が行われました。普通教室へのエアコン設置設計業務委託の補正予算も議決され、小学校の教育環境が大きく改善されることは、将来の本市を担う子ども達にとって大変意義ある事業と評価します。

◆清澄◆

平成29年度決算認定および
小学校エアコン設置に賛成

平成29年度における一般会計及び特別会計の決算総額は、歳入369億4900万円、歳出は349億4900万円となった。年々、地方財政の収支が厳しさを増していく中、歳出はこれまでの豊明市にはない規模での推移となっており、将来への持続可能性を焦点に、攻めの財政運営を重ねることが見受けられる。

市民、事業者の努力の元、市税収入が安定微増とはなったが、さらなる新しい財源の確保にも挑んでほしい。

次々と進めてきた攻めの体制はここにきて整ってきたと見受けられるが、ここからは執行を担う職員が一丸となって充分に力を発揮していく段階に入るはずであり、本質である果実を市民のために必ず実らせていくことと確信し、市民の期待を裏切ることなく益々繁栄させて、市民それぞれが、平等にその果実を享受できるよう強く要望して平成29年度決算認定議案に賛成とする。

小学校普通教室へのエアコン設置については、本議案上程の英断に感謝する。報道等によると、全国のエアコン未設置の学校が来年の夏に向けて取り付け工事を行うことになるようなので、事業者や機器の確保が課題となってくると思うが、何としても来年の夏には稼働できるようお願いして賛成とする。

◆公明党市議団◆

平成29年度一般会計及び特別会計
歳入歳出決算認定について賛成

一般会計、特別会計の一般会計の歳入369億4900万円、歳出349億4900万円はともに毎年横ばいの大きな規模となっています。この度の決算においても、この10年で財務体質は非常に改善されていることがわかりました。

それはすぐそこに迫る歳出の大きな波に備えているということも理解できました。

保健衛生費においては、任意予防接種ロタウイルスに対しての助成により経済的負担の軽減を図り重症化予防を図ることができました。

ネウボラを一層進める中で、宿泊型産後ケアにもサービス拡充をし、安心は拡大しています。養育支援訪問も多くの利用があったと伺いました。今後もきめ細かな利用促進をお願いいたします。

商工費においては、消費生活センターが開設されました。消費トラブルをひとつも取りこぼさないとの覚悟で市民に周知していただきたいと思います。

国民健康保険特別会計では、厳しい状況ではありますが、利用者にとって大切な制度です。引き続き、税収の確保に努めてください。

全ては未来も合わせた市民のためであります。当局の様々な努力や工夫についても私たちの役割として、しっかりと市民に伝えてまいります。以上のことを踏まえ賛成といたします。

◆市政改革の会◆

選挙用ビラの印刷単価引き上げに反対
選挙用自動車の公費負担引き下げに賛成

選挙用ビラの単価引き上げる市長議案に反対

公選法の改正を根拠に市長はビラ作成費に消費税分を上乗せする案を提出した。法には選挙カーやポスター費用の引き上げも含まれており、ビラのみとした市の判断には一貫性がない。

デジタル化の進歩から印刷料金は安価傾向にあり、上げる必要はない。

選挙自動車レンタル料の上限額を引き下げる議員提案に賛成

選挙用自動車のレンタル料は公費負担されており、前回の選挙公営費の実積を調べたところ、軽自動車を借り入れ、一般的なレンタル料の2倍以

上の額で契約していた者、自己負担すべき費用を含めて請求していた者がいたことがわかった。

選挙公営は、候補者の経済力により選挙活動に差が出ないよう最低限の活動を保障するため、経費の一部を公費負担する制度。自己負担すべき費用を肩代わりするためでも、事業者には多大な利益をもたらすためでもない。厳しい財政状況の折、上限の引き下げに加え、候補者が節約に努めることは、税の使途や配分を提案する市長をめざす者、税の使い方を監視する議員になろうとする者にとって、当然の責務である。不適切な請求が確認できた以上、上限引き下げは不可欠と考える。

◆新緑会◆

平成29年度豊明市一般会計及び各特別会計歳入歳出決算認定、平成30年度豊明市一般会計補正予算（第4号）に賛成

養護教員配置事業について、各中学校に1名ずつ養護教諭補助教員を配置していたきました。この措置は、豊明市のたいへん進んだ施策であるとして高く評価しております。不登校児童生徒の数は、28年度と29年度を比べますと、実際には、あまり変化はありません。

しかし、29年度と30年度の今現在で中学校だけの数で見ますと、若干減ってきています。これも、中学校の養護教諭補助教員の先生が常駐していただき、生徒の心の悩みに対応してくださっているからだと思っています。今後も養護教諭補助教員の先生方には、生徒への対応をぜひお願いしていきたいと思います。

教育費の91万5千円の増額は、特別支援教育支援員さんを一人増員するための費用です。これは、現在支援が必要な子どもに対応する人がいないので、そこに増員するのだという説明がありました。その子どもは、体力もあるので、ぜひその子どもに負けないような体力のある支援員さんを早急に配置していただきたいと思っています。同じく326万5千円は、特別支援学級に間仕切りを設置して、新しく入ってくる支援が必要な児童に対応させるためとお聞きしました。

これからも、特別支援教育に手厚い予算をつけていただくようお願いをいたしまして、賛成いたします。

西日本豪雨災害への義援金を贈りました

6月から7月にかけて発生した豪雨により、西日本を中心に各地で大きな被害が発生しました。豊明市議会として、被災された方々を支援したいという想いから、各議員より総額で11万円の義援金が集まりました。8月6日、議会を代表して杉浦議長と近藤副議長から中日新聞社会事業団事務局へ義援金をお渡ししました。



中日新聞社会事業団にて

被災地の1日でも早い復興を心よりお祈り申し上げます。

◆日本共産党◆

認定議案1号の平成29年度一般会計決算に反対

平成29年度は市税が107億円収納があり、市民の収入が一定の水準を保っていると思うが、市民の経済的格差は大きくなっている可能性もある。税負担のあり方、市のサービスに対する受益者負担の考え方を広げるのは慎重にしなければならぬ。マイナンバーの個人カードは発行率が9・4パーセントにとどまっており、住民にとって必要なものなのか疑問だ。咨

掛堆肥センターが廃止され29年度の燃えるごみは微増だが、有機物処理の事業をもう一度位置付ける必要がある。29年度には消防職員の負担軽減につながる大幅な体制強化はなかった。

中小企業の水回り改修補助、就学援助の支給を前倒しすると決断した等の前進面もあるが、反対とする。

議会日誌

7月

13日 宮崎県川南町議会議員行政視察来訪

17日 埼玉県伊奈町議会議員行政視察来訪

19日

会 広報広聴特別委員協議会

23日

会 全員協議会

26日

進 豊明市議会議会改革推進協議会

27日

会 愛知中部水道企業団議会定例会

26日

会 東京都あきる野市議会議員行政視察来訪

27日

会 東京都中野区議会議員行政視察来訪

8月

2日

会 広報広聴特別委員協議会

7日

会 東京都北区議会議員行政視察来訪

8日

会 京都府木津川市議会議員行政視察来訪

8日

会 会宮競馬場所在都市議会協議会実行運動（東京都）

8日～9日

会 愛知中部水道企業

10日 業団議会行政視察

進 豊明市議会議会改革推進協議会

会 会派会議

尾三11市議会議員合同研修会（みよし市）

16日 議会運営委員会

尾三11市議会議長協議会（北名古屋市）

22日 広報広聴特別委員協議会

会 議会運営委員会

広報広聴特別委員会

23日 全員協議会

会 正副委員長会

豊明市議会議会改革推進協議会

24日 東部知多衛生組合議会定例会

28日～9月27日 9月定例会

議会

28日 会派会議

愛知県競馬組合議会臨時会

29日 議会

10月

4日 議会運営委員会

5日 豊明市議会議会改革推進協議会

7日 広報広聴特別委員協議会

18日 会派会議

21日 議会運営委員会

進 豊明市議会議会改革推進協議会

27日 議会運営委員会

会 全員協議会

10月

1日 奈良県大和郡山市議会議員行政視察来訪

2日 広報広聴特別委員協議会

3日 尾張旭市議会議員行政視察来訪

4日 岩手県奥州市議会議員行政視察来訪

9日 神奈川県南足柄市議会議員行政視察来訪

尾三消防組合議会定例会

9日～10日 議会運営委員会

行政視察（堺市・田原市）

11日 広報広聴特別委員協議会

一般質問

- ・賑わい創出事業による市内商工振興について
- ・小中学校のエアコン設置について
- ・児童虐待根絶に向けた取り組みについて

鵜飼 貞雄 議員



問 駅での集客を市内に拡散させる交通手段は。
答 市内飲食店が保有しているマイクロバスを有効活用し、夜カフェから市内飲食店へ送迎するシステムを考えています。
問 駅活が国庫補助事業の地方創生推進交付金事業に認定された要因は。
答 駅前の活性化と市内商業者の振興を目的とする点と、新たな事業にチャレンジして得たノウハウを、他の自治体等でも承継できる可能性がある点と考えます。

小中学校のエアコン

問 中学校へのエアコン導入スケジュールは。
答 2020年6月までに工事完了する予定です。
問 来夏も猛暑を想定した場合、中学校の対策は。
答 暑さ指数を基本とした運用基準の策定と、これに沿った運用を徹底します。今後策定する来夏のイベントスケジュールは時期の変更も含め様々な対策をとりまします。
問 豊明市の児童虐待件数が減少している要因は。
答 要保護児童対策協議会実務者会議の事前検討を強化し、支援評価をしたことが要因と考えます。
問 5歳児健診の導入は。
答 5歳児健診をはじめ相談体制の充実や強化に向け、他市町の状況等を参考にし、検討、研究していきたいと考えます。
問 厚労省が方針発表した、児童虐待のリスクがある子どもの情報を関係機関が共有できるシステム導入についての考えは。
答 今後、国・県の通知を確認してから、検討をしていきたいと考えます。



一般質問



行政のいろいろな問題や施策に対する考え方について16名の議員が質問に立ちました。その内容については次のとおりです。（文責は各議員にあります。）

一般質問

家庭系ごみ排出量削減とごみ処理有料化の考えについて問う

早川 直彦 議員



◆8月開催の環境審議会でごみ減量化目標が示され、H29年度の1人1日当たりの家庭系ごみの量（資源を除く）は503gで表のように各年度に中間目標を定めた。
ごみ処理有料化については、有料化以外の施策で減量化を進め、目標の達成状況により有料化導入を検討する。具体的には、H32年度の中間目標10%が達成できない場合、及び、H34年度の最終目標20%に達成できない場合に有料化を検討する。
問 H28年度ごみ排出量の少ない上位10位以内の4市町はごみ処理を有料化しており、その効果で排出量を削減している。県内11位の豊明市で目標20%は高すぎないか？
答 環境省の有料化に関する手引きに1人あたり1円の負担額で約20%の削減効果があると示されている。また、H31年度から東部知多衛生組合の

ごみ減量の目標値			中間目標の達成状況を判断
年度	1人1日当たりの家庭系ごみの量(g/人・日)	削減率	
平成29年	503	—	
31年	479	5%	
32年	456	10%	中間目標の達成状況を判断
33年	433	15%	
34年	410	20%	最終目標の達成状況を判断

新施設で処理することになり、焼却炉は1日当たり240tの処理量が200tと約20%減少する。構成市町が協力し20%削減が1つの根拠である。本市は有料化ありきではなく、市民の皆様の協力で減量化することで有料化と同様の効果を得ることが必要と考えている。
問 どのような方法を用いて20%削減するのか？
答 可燃・不燃ごみの中に混入している資源ごみを正しく分別することや、食材を使い切り食べ残しはせず、最後に生ごみの水切りを徹底し、減量することを周知する。

一般質問

- ①市民の総意で唐竹小学校の今後の有効活用を
- ②民間との連携で空き駐車場の活用を

ふじえ 真理子 議員



問 H33年4月の小学校統合（双峰・唐竹）後の、唐竹小施設の有効活用について、市の基本方針は。
答 現在のどんぐり学園を移転拡充し、新たな児童発達支援センターを含む複合施設と、地域の災害時避難所として活用していく。未定部分については住民の方から広くアイデアの提案を受けたい。
問 今後の予定は。
答 年内に唐竹小跡地利用に関する住民説明会を開催し、案を決定。H31年度に各関係機関と調整協議、H32年度に設計、H33年度から工事を開始、H34年度に開設予定。
問 扶助費等の増大、人口減少、公共施設の修繕費用確保等の課題があり、今後40年間で公共施設延床面積を30%縮減する必要がある。保有する公共施設を総合的に把握し、財政運営と連動させながら管理・活用する仕組み（公共施設マネジメント）
問 住宅密集地では訪問者の駐車場確保に困っている。駐車場予約システムを扱う民間事業者と連携し、個人宅・店舗・公共施設の空き時間帯の駐車場を貸す（有料）ことで、駐車違反を減らせて、貸す側の収益にもなる。検討を。
答 そういった提案があれば話は聞いてみたい。
問 トと、唐竹小施設の今後の利活用との関係はどう考えているか。
答 直接的な関係はない。
問 市の素案を作成する早い段階から計画立案まで市民の総意を練り上げていくことが「自治」には重要。市長の考えは。
答 唐竹小跡地問題は、今後全市民を対象に住民説明会を開き、合意形成されるまで必要があれば複数回開催も考えている。
問 民間との連携で空き駐車場の活用を



一般質問

公共施設の維持・更新はどう進めるのか
保育園に公・民格差はないか
柿ノ木周辺地区の産業立地について

後藤 学 議員



問 公共施設の長寿命化を図っても十数年後から修繕・更新の山になるが、およそいくらかかるか。
答 29年から23年間の集中期は約五百二十億円となる。耐用年数を80年まで引き上げ、建て替えの先送りを考えている。
問 市民も心配している。シミュレーションをやり直して公表すべきでは。
答 状況が変わりつつあるので情報提供したい。
問 28年度策定予定だった適正配置計画が遅れている理由と内容は。
答 今年度中に策定し、具体的に統廃合や複合化の時期を示す。

問 保育園の公・民格差
問 保育士の平均年齢が市立37歳、私立29歳と8歳の差がある。子育て経験の有無は資質に影響ないか。
答 プロの資格と日々の経験で、育児経験あるなしでは評価できない。
問 保育格差がないことをどう確認しているか。
答 保護者アンケート、県の監査、公・民の連絡会議などで行っている。
問 私立園のアンケートは市の確認ではない。また、監査では保育の質はわからない、とベテラン保育士から聞いている。育休とる割合低いが出産退職の不文律ないか。サ―ビス残業状況把握は。
答 産休明けに戻る保育士がいらないわけではない。サ―ビス残業の時間までは把握していない。
※このほか、柿ノ木周辺地区産業立地についても質問しました。

一般質問

「デジタル教科書」について
「学校における食物アレルギー」について
「小中学校の普通教室へのエアコン設置」について

蟹井 智行 議員



問 デジタル教科書は、教育において効果的だと考えますが、どのように整備を考えられていますか。今後の計画も含めてお答えいただきたい。
答 小中学校では平成32年度より、中学校では平成33年度より新学習指導要領が実施されます。その対応として、ICT環境の整備が必要と考えています。12月に文部科学省よりデジタル教科書に関するガイドラインが示される予定ですので、これを確認した上で、無線LAN、タブレットやネットワーク環境の整備について検討、必要に応じてICT関連の予算確保に努めてまいりたいと思います。
問 学校における食物アレルギーについて
問 豊明市には、食物ア



デジタル教科書

レルギー対応に関する委員会が設置されていますか。されていないなら、その理由も教えてください。また、今後、市に設置される予定があるのかどうかも教えてください。
答 各学校の現状に応じた実効性のある情報共有や研修を推進していること、教員の多忙化解消の観点等から設置していません。対応の必要な児童生徒についてのマニュアルを養護教諭と連携して整備していきます。
問 小中学校普通教室へのエアコン設置について
問 東郷町や長久手市でもエアコンの導入が決まり、設置工事が始まっていくことになりませんが、エアコンの製品の確保や工事業者の確保は大丈夫でしょうか。
答 数校に分けての発注や、機種については柔軟な仕様にするなどして対応してまいります。

一般質問

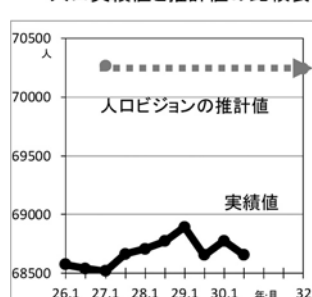
市が策定した計画、予定は守るべし！

山盛 さちえ 議員



行財政運営について
活力ある地域社会を維持するため、まち・ひと・しごと創生総合戦略と人口ビジョンを策定し、総合計画、行政改革の3計画を行政経営のエンジンと位置付けた。
問 総合戦略の基本目標の達成度は？
答 17の目標値を設定し、全体で19%の改善をめざした。平成28年度は8%改善したが、29年度は2%後退した。
問 人口推移と人口ビジョンの差について説明を。
答 誤差の範囲と考える。
問 行革委員会で協議する事業レビューは5月、行革は7月開催予定だったが、なぜ実施しない？
答 内部的に調整がつかず実施に向けて再検討中。年内には開催する予定。
問 行革の重点事項である公共施設マネジメントの地域説明会は8月～11月予定だったが、いつに

人口実績値と推計値の比較表



問 市独自の未婚のひとり親家庭へのみなし適用の早急な実現を求めている。
問 市独自でみなし適用をする事業は？
答 障害児の特別支援療育、病後児保育、産後ケア、私立高等学校等の就学助成、私立幼稚園就園奨励費補助、大学入学等支援金。
問 3月議会で、保育料の前倒し適用を求めた際、本人から申出があれば可能との答弁があったが、知らせたか？
答 10月広報でPRする。

一般質問

ひまわりバス路線再編計画のダイヤ
市役所手前のバス停で乗る方が、前後駅へ行く場合、市役所で20分待機しなければならないダイヤになっています

宮本 英彦 議員



問 ひまわりバスの路線再編計画のダイヤを検証した。中央公園バス停から前後駅へ行くとした場合、市役所で20分の待機時間があるため36分もかかる。利便性を確保したと言いつけるか。
答 市役所を起点としているため、中央公園から前後駅へ向かう場合は、市役所で運転手の休憩時間を設けている。休憩時間を入れても30分程度で着くことができる。
問 バスの起点が市役所でなければならぬ理由は何か。
答 前後駅は緑ルートの発着の起点としており、ロータリーの待機場所が限られているため赤と青ルートは前後駅を発着の起点にはできない。
問 起点を前後駅と豊明駅とすれば問題は解消できる。バスの起点を再検討するよう要請する。
答 ひまわりバスの路線再編計画は、住民説明会

パブリックコメントの結果なども踏まえ公共交通会議で協議している。市全体のバランスと利便性を考慮して、現在の路線を協議していく予定。
問 現在、沓掛小学校の子ども達は登校時にひまわりバスを利用している。この取扱いはどうなるか。
答 登校時も下校時もスクールバスを運行できるよう協議を開始した。
問 チョイソコとよあけ（予約型乗り合い交通サービス）の事業主体は民間事業者。導入を判断した理由は何か。
答 高齢者の移動手段の確保は大きな課題。公共交通だけで住民の移動をカバーすることが難しい地域の足を補完するため導入した。



一般質問

小児がんの早期発見について
不育症の支援について
フレイル予防について

一色 美智子 議員



- 問** 早期発見のための取り組みについて伺う。
- 答** 特に特化して取り組んでいることはない。
- 問** 情報提供、相談窓口について伺う。
- 答** 今の時点では特にはない。
- 問** 周知啓発について今後どのように行うか伺う。
- 答** 近隣の状況を見ながら検討していきたい。
- 問** 小児がんで免疫を失った子どもの予防接種の助成について伺う。
- 答** 来年度から導入に向けて前向きに検討する。
- 不育症の支援について**
- 問** 2回以上の流産等を繰り返し、結果的に子どもを持たないことをいいます。人知れず悩んでみえる方もいるのではないかと考え伺います。
- 問** 情報提供、相談窓口について伺う。
- 答** 今の時点では特にない。気軽に窓口で相談できる体制を構築していきたい。
- 問** 自然災害は昼夜問わず発生する。早期避難訓練、夜間訓練の実施は。
- 答** 有効だと思っているので、区長や自主防災理事にお願いしていきたい。
- 問** 犬山市では、高齢者等に電話で避難情報を伝達するが、当市の考えは。
- 答** 犬山市に問い合わせて研究したい。
- 問** 境川沿いの低地にある町内に対して、情報伝達訓練を実施しているが、被害発生前に「水防訓練」は行えないか。
- 答** 情報伝達訓練と避難訓練を実施していきたい。
- 問** 大災害発生時をみると、発生直後は、車中泊のケースが出ている。場所の確保はできているか。
- 答** 中央公園、唐竹公園、落合公園を検討している。
- ★その他、豊明駅南北連絡橋の改修時期、小中学校のエアコン、ブロック塀以外の危険物撤去について質問しました。



一般質問

自然災害に備えて（測定器の導入を）
防災計画を実行性あるものにするために

三浦 桂司 議員



- 問** 防災協定を締結している島根県雲南市では、気象変化をピンポイントで観測できる超高密度気象観測器機を市内15カ所に設置、リアルタイムで市民に発信している。器機は業者負担で、維持費は年1台36万円（最初の3年は半額）。低地に5カ所ほど設置してみては。
- 答** 雲南市、鈴鹿市の事例を研究していきたい。
- 問** 自然災害は昼夜問わず発生する。早期避難訓練、夜間訓練の実施は。
- 答** 有効だと思っているので、区長や自主防災理事にお願いしていきたい。
- 問** 犬山市では、高齢者等に電話で避難情報を伝達するが、当市の考えは。
- 答** 犬山市に問い合わせて研究したい。
- 問** 境川沿いの低地にある町内に対して、情報伝達訓練を実施しているが、被害発生前に「水防訓練」は行えないか。
- 答** 情報伝達訓練と避難訓練を実施していきたい。
- 問** 大災害発生時をみると、発生直後は、車中泊のケースが出ている。場所の確保はできているか。
- 答** 中央公園、唐竹公園、落合公園を検討している。
- ★その他、豊明駅南北連絡橋の改修時期、小中学校のエアコン、ブロック塀以外の危険物撤去について質問しました。



他市で設置されている小型気象観測器

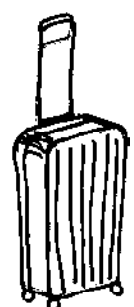
一般質問

・市内の民泊の状況について
・市内で複数世代で暮らすメリットは

近藤 ひろひで 議員



- 市内の民泊の状況について**
- 問** 市内に民泊事業者の申請が1件ありますが、把握していますか。
- 答** 市内に民泊事業者が1件あり、登録申請地は産業支援課と環境課で確認しています。
- 問** 民泊に関するクレームがあった時の対応は。
- 答** 事業の届出窓口は愛知県になりますが、質問等は国が設置している「民泊コールセンター」で対応しており、クレームにつきましてもこちらに連絡していただくことになりました。
- 本市に直接クレームが寄せられた場合は、環境課が窓口となり「民泊コールセンター」に報告します。
- 複数世代で暮らす市民の皆様について**
- 問** 複数世代（3・4世代等）で市内に暮らしている方々に、特典はありますか。
- 答** 「同居リフォーム促進補助事業」があり、新たに3世代以上で同居するための、リフォーム・増改築等の費用の一部を補助します。
- また、「親と同居・近居購入補助事業」があります。親と子が同居する、または、近居するために新たな住宅を取得した方に対して、家屋にかかる固定資産税の一部を、3年間補助します。
- この補助事業は、申請をしていたことが、大原則となっています。



一般質問

過去に行った質問の結果と進捗について問う
（平成27年6月～平成28年9月）

清水 義昭 議員



- 問** 平成27年6月から平成28年9月までに行った12件の一般質問を振り返り、結果および進捗についてお聞きする。
- 答** 愛知県主催のイングリッシュキャンプに応募しても、定員の関係でなかなか当選できない実情により、市教育委員会がALT派遣会社と連携し、中学生は平成28年度より、小学生は平成29年度よりイングリッシュキャンプを始めた。参加者や保護者に好評である。
- 文化財の保管については、歴史民俗資料室のある唐竹小学校を、多機能を持たせた新しい施設として活用することを検討しており、そちらへの集約化を進めたい。
- 平成27年6月議会では、産後健診への助成について検討すると回答したが、平成28年4月出産から健診1回目への助成を開始した。平成30年4月出産からは2回目への助成も行おうと拡大させた。
- 平成28年度までは3歳以上児は育休取得の翌年度末で保育園退園であったが、平成29年度以降は途中で退園しなくてもよいこととした。
- 豊明市のホームページは、平成29年7月にCMSを導入しリニューアルした。
- 中京競馬場前駅の駅南有料駐輪場へのAEDの設置については、地元からの要望を聞きながら、引き続き検討していきたい。
- 同無料駐輪場の付近に看板を設置し、有料駐輪場への案内を行うこととした。
- 観光地としての環境整備については、ガイドボランティアの待機所工事が完了し、資料の保管等に活用いただいている。
- 観光PR用の車両に貼り付けるマグネットシートは、2種類を作成し配布している。

一般質問

エアコンの効率アップに ひさしなどで日射対策を

富永 秀一 議員



問 夏の晴れた日に車の窓を閉めると一気に温度が上がるように、教室も閉め切ると温度が上がります。基本は、窓より外で日射を遮ることで、そこで、後付けできるひさし、オーニング、緑のカーテンなどで、日射を遮っては。

答 日射への対策として、あるいはエアコンの冷房効果を高めるのに有効か研究し、検討したい。

急傾斜地崩壊危険箇所をお知らせして

問 西日本豪雨では、土砂災害警戒区域や、特別警戒区域だけでなく、警戒区域の指定には至らなかった急傾斜地崩壊危険箇所でも、実際に土砂崩れなどが発生しています。県が公開している土砂災害情報マップで数えてみると、当市にも40弱の急傾斜地崩壊危険箇所があります。住民に何らかの情報提供をする考えは。

答 市内のどこが急傾斜地崩壊危険箇所指定されているかを地域の防災訓練、防災講話、ホームページ、広報紙などで周知していきたい。

コミュニティFMを

問 防災・災害情報の発信に大いに役立つだけでなく、平時時は市民への情報発信などもできる、コミュニティFMの立ち上げを働きかけては。

答 近隣3市町が同じケーブルテレビのエリア。話し合ってみよう。実現できればそれに越したことはない。

その他、避難所での継続的な給水方法と、ペーパーレス化の推進について聞きました。



豊田市内の小学校に設置されているひさし

一般質問

子どもの安心・安全体制について

近藤 善人 議員



問 本市における不審者情報は。

答 下表↓

問 被害児童に対するフォロワーは。

答 事件があった後に教職員が声かけなどを行っている。

問 「子ども110番の家」の引き継ぎ、更新は。

答 更新は2年に一度。新規登録は、学校・PTAと協力して調査、依頼している。

問 校内への不審者侵入時の危機管理マニュアルの作成は。

答 各学校で整備している。

問 防犯カメラの設置は。

答 3中学校で職員室からモニターできる監視カメラを設置。小学校については、31年度当初予算で取り付ける予定。

問 通学路へのゾーン30の導入について。

過去3年不審者情報

年	声かけ	後付け	盗撮	痴漢
27年	3	6	3	2
28年	3	3	5	4
29年	12	8	5	3



問 指定区域内の住民の理解と協力が必要で、区長要望を通して警察へ要望していきたい。

問 通学路の安全点検の実施及び結果についての対応・対策について、危険箇所の改善はされているか。

答 教育委員会・防災防犯対策室・土木課で27年度に重点的に実施。

問 通学路のブロック塀の点検は。

答 技師の職員を中心に10班編成で各小学校の通学路を割り当てて点検した。

問 交通事故撲滅に向けて、行政としての活動や取り組みは。

答 愛知署と合同で、春夏、秋、年末の年4回、前後駅などでキャンペーンを開催し、交通安全の啓発をしている。

一般質問

当市の生活基盤の要望状況・整備状況について質問いたします

村山 金敏 議員



問 申請方法については住民に周知しているのか。要望の可否については住民に返しているのか。要望の区分・内容については理解してもらえているか。

答 方法は区長会にて説明し、分からないものについては、個別に区長に説明している。

問 審査結果については、区長に結果を伝えている。今後については、区長会等を通じて地元の結果が伝わるよう、お願いをする。要望の提出時に、内容等を聞き取りしている。今後ともこの体制で協力を仰いでいく。

問 住民の要望を検討会において審査し、却下することはおかしいのでは。住民の要望は後回しにしてよいのか。何らかの手を打つべきではないのか。

答 区長からの要望は、予算の確保はできないのか。

問 申請方法については住民に周知しているのか。要望の可否については住民に返しているのか。要望の区分・内容については理解してもらえているか。

答 方法は区長会にて説明し、分からないものについては、個別に区長に説明している。

問 審査結果については、区長に結果を伝えている。今後については、区長会等を通じて地元の結果が伝わるよう、お願いをする。要望の提出時に、内容等を聞き取りしている。今後ともこの体制で協力を仰いでいく。

問 住民の要望を検討会において審査し、却下することはおかしいのでは。住民の要望は後回しにしてよいのか。何らかの手を打つべきではないのか。

答 区長からの要望は、予算の確保はできないのか。

問 申請方法については住民に周知しているのか。要望の可否については住民に返しているのか。要望の区分・内容については理解してもらえているか。

答 方法は区長会にて説明し、分からないものについては、個別に区長に説明している。

問 審査結果については、区長に結果を伝えている。今後については、区長会等を通じて地元の結果が伝わるよう、お願いをする。要望の提出時に、内容等を聞き取りしている。今後ともこの体制で協力を仰いでいく。

問 住民の要望を検討会において審査し、却下することはおかしいのでは。住民の要望は後回しにしてよいのか。何らかの手を打つべきではないのか。

答 区長からの要望は、予算の確保はできないのか。

一般質問

消費者教育の充実について
交通安全対策について

近藤 千鶴 議員



問 小中学校における消費者教育についての現状と課題、今後の取り組みについて。

答 各学校で教科や道徳の学習として取り組んでいる。課題は、重要性は認識しながらも限られた時間で全て十分に取り組めない状況があること。今後は、出前講座など学校現場の意見も取り入れながら検討していく。

問 若者・高齢者に対する消費者教育、啓発についての課題、今後の取り組みについて。

答 若者についての体系的な消費者教育の機会確保と、教育機関との連携により進めたい。

問 高齢者についての課題は、相談先をいかに周知することができると認識しているのか、健康長寿課との連携を考え、協議していく。

交通安全対策について

問 啓発活動について。



問 愛知署と合同で年4回キャンペーンを開催。また、毎月1回交通事故死ゼロの日に街頭活動をしている。

問 今年度中に、安心安全フェスを実施予定で、子乗せ自転車の正しい乗り方、高齢者に対するのメニューを入れるよう考えていく。

問 生活道路の交通安全について。

答 昨年度から啓発看板を作成して設置し、車両の進入を防ぐようにしている。移動式のスピード違反取り締まり機での取り締まりを愛知署に要望している。

豊明市・豊根村友好自治体議員合同研修会 平成30年7月11日

7月11日に豊根村に行き、豊根村議会の皆さんと友好自治体合同研修会を行いました。当初予定されていた佐久間ダムの見学は天候の関係で変更され、茶臼山高原の「芝桜の丘」と「チョウザメの養殖施設」を見学しました。

豊根村は観光人口百万人を目指し、季節ごとの名物づくりをしているのですが、芝桜の苗のオーナーを募り「あなたの芝桜を見に来てください」という取り組みを展開しています。村を訪ねてくれる人とのつながりを強くする努力は豊明市にとっても参考になります。

また、チョウザメの養殖は2年が経ち、生育に合わせて水槽を増やすなど順調に進んでいる様子を見せていただきました。今後はキャビアを消費者に届けるまでの加工を自前で行えるような投資や、稚魚の購入に費用がかか



るので卵のふ化（国内で数か所しかできていない）に取り組みたいということでした。

豊富な清流をポンプを使わずに引き込んで水槽に利用するなど、自治体の強みを活かしている点でも要注目の事業です。

議員同士の意見交換では雇用確保の必要性や教育環境の良さ、医療の保障など、地域格差の中で住民のくらしを豊かにすることについて意見があり、テーマを決めた研修会を開いてはと提案も出るなど、今後の連携を深める機会となりました。

尾三11市議会議員合同研修会 平成30年8月10日



尾三11市約250名が参加

みよし市で、尾張・三河地方の市議会議員の研修会がありました。

農産物そのものより、どんな素晴らしい環境で作られているかを伝えて売上げを伸ばし、農村を活性化する方法などの他、空家を活用した街づくりも紹介されました。

東京・台東区の谷中では、空家をリノベーションして宿泊施設とし、受付も、元々空家だった施設、「HAGISO」に置

「地域力の創造は足元から始まる」
食環境ジャーナリスト
金丸弘美氏

「HAGISO」は、空いていた木造アパート、の学生がアトリ工兼用で住むようになり、東日本大震災後、取り壊して駐車場にされることになったため、どうせ壊すのだからと床を抜いたり、壁にビスを打ち付けたりして思い切った芸術表現をしたところ、話題になり取り壊さず、小さな文化複合施設として改修されたものです。

宿泊施設は泊まるだけでなく、風呂は、周辺の銭湯を利用してもらい、食事、も、町の中の料理店で取ってもらう形で、街全体を一つのホテルのように運用しています。

当市では、今年度から特定空家等の除却費への補助が始まりましたが、空家をリノベーションし、街の活性化にもつながっている例として参考になる内容でした。

一般質問

児童・生徒が授業に集中できる環境を 国民健康保険税の負担軽減を求めて

郷右近 修 議員



問 普通教室に設置するエアコンについて

問 今年のような酷暑にも対応できる出力の仕様にするべきでは？

答 普通教室へのエアコン設置は熱中症対策の一つであり、暑さ指数を下げることを目的としている。沓掛小で行った検証で暑さ指数を目標以下に下げることができた。

問 壁面緑化の工夫をしてはどうか？

答 重要なことだが、今回は熱中症の緊急対策という位置づけ。並行してできればいいが、現段階では少し分けて考えたい。

問 中学校のプール改修について

問 豊明中のプールの屋根が開閉できなくなり、暑い中の授業で大変と聞いた。改修すべきでは？

答 中学校のプールは台風で天井の破損等も発生しており、対応を検討し



豊明中図書室のエアコンの室外機

たい。

問 繰り入れ増による国保税の軽減について

問 国保は被保険者の年齢や職業の構成が大きく変わり、保険料が大きな負担となっている。繰入金を増やして負担軽減、均等割の減免をしては？

答 本市は県内の法定外繰り入れでは上位であり、保険料は比較的低い設定となっている。保険料の負担緩和を図る繰り入れも赤字として扱われ、解消の対象となり、難しい。均等割の減免は考えていない。

議会改革推進協議会

豊明市議会基本条例制定から7年。現在、条例の見直しを進めています。

議会基本条例ってなに？

「私たち議員は、活動規範としてこのようにやります」という市民皆さんとの約束。議員個人というよりも「議事機関として市民と向き合う心構え」とも言えます。

なぜ、今見直すの？

検証を通じ議会活動の見直しにつながり、社会状況や市民ニーズの変化に対応するためにも常に振り返りが必要だからです。

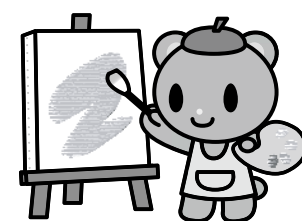
ただいま議論沸騰中！

市民全体の縮図である議会。多様な議員の多様な意見をくみ取りながら、着地点を探る難しさはありますが、市民の信頼に応えられるよう、条文内容の確認作業が続きます。

表紙写真・絵画・イラスト募集！

とよあけ市議会だよりの表紙を飾る写真・絵画・イラストを募集しています。

宛 先：〒470-1195 豊明市新田町子持松1番地1
豊明市議会事務局 議会だより表紙作品募集係
メール：gikai@city.toyoake.lg.jp
※詳しくは豊明市議会のホームページをご覧ください。
次回2月1日号の募集締切は12月6日(木)です。





議会報告会 2018

開催のご案内



日時 平成30年11月17日(土) 午前10時～12時(開場9時30分)
場所 豊明勤労会館(駐車場は市役所駐車場をご利用下さい)

総務委員会



委員長
富永 秀一



副委員長
一色美智子



村山 金敏



早川 直彦



月岡 修一



近藤 郁子

健康福祉委員会



委員長
宮本 英彦



副委員長
毛受 明宏



近藤ひろひで



ふじえ真理子



山盛さちえ



杉浦 光男



三浦 桂司

建設文教委員会



委員長
鶴飼 貞雄



副委員長
近藤 善人



近藤 学



郷右近 修



清水 義昭



蟹井 智行



近藤 千鶴

内 容

- 第1部 各常任委員会・議会改革推進協議会からの報告(多目的ホール)
 第2部 委員会ごとに3部屋(研修室1、研修室2、多目的ホール)にわかれて
 ご意見を伺います

※第2部は、関心のあるお好きなお部屋へお入り下さい。※皆様のお越しを議員一同お待ちしております。

編集後記

議会改革の成果として、豊明市議会に「広報広聴特別委員会」が発足し、議会だよりの編集などを行います。また、議会報告会の企画運営も担当します。高校生を含めた若い方々のご参加を期待しています。ぜひお越しください。(蟹井)

12月定例月議会の開催日程(予定)

11月29日(木) 本会議(議案上程・提案説明)

12月 3日(月) 本会議(一般質問)

12月 4日(火) 本会議(一般質問)

12月 5日(水) 本会議(一般質問)

12月 6日(木) 本会議(一般質問)

12月10日(月) 本会議(議案質疑・委員会付託)

12月11日(火) 総務委員会

12月12日(水) 健康福祉委員会

12月13日(木) 建設文教委員会

12月21日(金) 本会議(委員長報告・討論・採決)

※ 本会議・委員会とも午前10時より開かれます。
 上記は予定のため、変更される場合がありますので、ご了承ください。
 詳しくは、議会事務局へお問い合わせください
 電話 0562-92-1121

※次回の議会だよりの
発行は2月1日です。